

運用報告書 (全体版)

第2期<決算日2022年2月9日>

Oneフォーカス ロボット・テクノロジー

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式 (インデックス型)	
信託期間	2020年1月16日から無期限です。	
運用方針	Solactive Industrial Robotics & Automation Index (円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし) に連動する投資成果を図ることを目的として、運用を行います。	
主要投資対象	Oneフォーカス ロボット・テクノロジー	ロボット・テクノロジー関連株式インデックス・マザーファンド (以下「マザーファンド」といいます。) 受益証券を主要投資対象とします。
	ロボット・テクノロジー 関連株式・ インデックス・ マザーファンド	国内外の金融商品取引所に上場する株式 (上場予定を含みます。) ^(*) を主要投資対象とします。 (*) DR (預託証券) もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等 (以下「DR等」といいます。) を含みます。
運用方法	主として、マザーファンド受益証券への投資を通じて、国内外の金融商品取引所に上場する (上場予定を含みます。) ロボティクス関連企業の株式 (DR等を含みます。) に実質的に投資します。Solactive Industrial Robotics & Automation Index (円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし) への連動性を高めるため、上場投資信託証券に投資を行う場合があります。また、有価証券先物取引等を活用する場合があります。マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持します。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。	
組入制限	マザーファンド受益証券への投資割合には、制限を設けません。株式 (DR等を含みます。) への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日 (原則として2月9日。休業日の場合は翌営業日。) に、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益 (マザーファンドの信託財産に属する配当等収益のうち、信託財産に属するとみなした額 (以下「みなし配当等収益」といいます。) を含みます。) および売買益 (評価益を含み、みなし配当等収益を控除して得た額) 等の全額を分配対象額とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。	

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「Oneフォーカス ロボット・テクノロジー」は、2022年2月9日に第2期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			Solactive Industrial Robotics & Automation Index (円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし) (ベンチマーク)		株式組入 比率	株式先物 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期騰落 中率	ポイント (1月15日)	期騰落 中率			
(設定日) 2020年1月16日	円	円	%	40,816.74	%	%	%	百万円
1期 (2021年2月9日)	10,000	—	—	58,185.58	—	—	—	200
2期 (2022年2月9日)	13,808	0	38.1	66,175.43	42.6	99.5	—	420
	15,588	0	12.9		13.7	99.7	—	528

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注4) ベンチマークはSolactive Industrial Robotics & Automation Index (円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし) であり、算出にあたっては米ドルベース指数をもとに委託会社が独自に円換算しています (以下同じ)。

(注5) 当ファンドはSolactive AGによって資金提供、販売促進、販売またはその他の方法でサポートされるものではありません。また、Solactive AGは、指数、指数商標、いかなる時点の指数価格、その他の使用によって生じた結果について、明示的、黙示的を問わず保証するものではありません。指数はSolactive AGによって計算、公開されます。Solactive AGは指数の正確な算出に最善を尽くします。委託者に対する義務にかかわらず、Solactive AGは、当ファンドの投資家または金融仲介機関等を含む第三者に対して、指数の誤りを指摘する義務を負いません。Solactive AGによる指数の公表、または当ファンドに関連した利用のための指数もしくは指数商標の使用許諾は、当ファンドへの投資をSolactive AGが推奨するものではなく、当ファンドへのいかなる投資に関して、Solactive AGが何らかの保証や意見を示すものではありません (以下同じ)。

(注6) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		Solactive Industrial Robotics & Automation Index (円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし) (ベンチマーク)		株 式 組 入 率 株 比	株 式 先 物 率 株 比
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2021年 2 月 9 日	円 13,808	% —	ポイント 58,185.58	% —	% 99.5	% —
2 月 末	13,239	△4.1	56,307.19	△3.2	98.9	—
3 月 末	13,760	△0.3	58,262.24	0.1	99.8	—
4 月 末	14,139	2.4	59,927.84	3.0	99.5	—
5 月 末	14,054	1.8	59,621.63	2.5	99.7	—
6 月 末	14,680	6.3	62,296.35	7.1	99.7	—
7 月 末	14,713	6.6	62,571.35	7.5	99.7	—
8 月 末	15,352	11.2	65,187.19	12.0	99.8	—
9 月 末	14,971	8.4	63,688.08	9.5	99.7	—
10 月 末	16,288	18.0	69,333.02	19.2	99.7	—
11 月 末	17,471	26.5	74,502.28	28.0	100.0	—
12 月 末	18,059	30.8	77,139.31	32.6	99.2	—
2022年 1 月 末	14,651	6.1	62,416.10	7.3	99.8	—
(期 末) 2022年 2 月 9 日	15,588	12.9	66,175.43	13.7	99.7	—

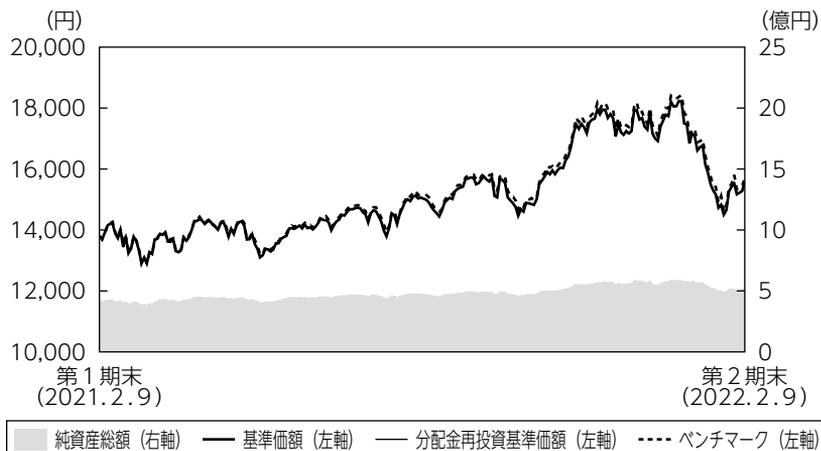
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2021年2月10日から2022年2月9日まで）

基準価額等の推移



第2期首：13,808円
第2期末：15,588円
(既払分配金0円)
騰落率：12.9%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

ロボット・テクノロジー関連株式インデックス・マザーファンドへの投資を通じて、国内外の金融商品取引所に上場するロボティクス関連企業の株式へ投資を行った結果、グローバル株式市場が上昇する中、半導体関連など国内外のロボット・テクノロジー関連銘柄も上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。

投資環境

グローバル株式市場は上昇しました。新型コロナウイルス変異株の感染拡大による不透明感などから調整する場面も見られましたが、新型コロナウイルスのワクチン接種の進展や経済活動正常化への期待感などを受け堅調に推移しました。2021年11月中旬以降は新たな変異株であるオミクロン株の動向や米国におけるインフレ加速が重石となる中、2022年に入ると米国の利上げ時期の前倒し観測やウクライナ情勢に対する懸念から調整して、期末を迎えました。

為替市場では、米ドルは新型コロナウイルス変異株の感染拡大による景気悪化懸念などからリスク回避姿勢が強まり、対円で弱含む局面もありましたが、経済活動正常化やインフレ率上昇により金融緩和策の転換が意識されたことなどから対円で上昇しました。ユーロも対円で上昇しました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

ロボット・テクノロジー関連株式インデックス・マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。

●ロボット・テクノロジー関連株式インデックス・マザーファンド

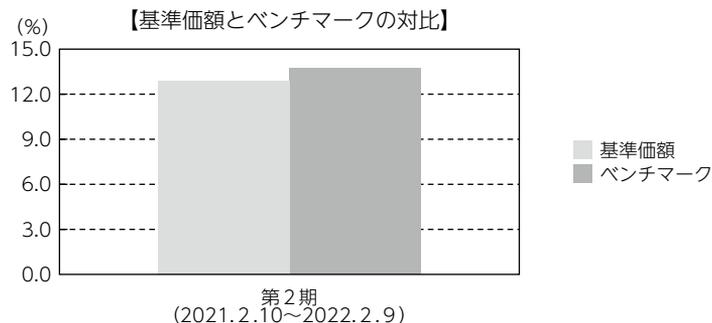
ベンチマークであるSolactive Industrial Robotics & Automation Index（円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし）に概ね一致したポートフォリオを構築しました。

※運用状況については16ページをご参照ください。

ベンチマークとの差異について

ベンチマークは前期末比で13.7%上昇しました。

当ファンドはベンチマークを0.8%下回りました。この差異は、主に信託報酬、保有株式の配当に対する課税や保管費用などのマザーファンドから控除されるマイナス要因によるものです。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2021年2月10日 ～2022年2月9日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－%
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	5,588円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、ロボット・テクノロジー関連株式インデックス・マザーファンドの組入比率を高位に維持します。

●ロボット・テクノロジー関連株式インデックス・マザーファンド

引き続き、ベンチマークに連動する投資成果をめざします。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第2期		項目の概要
	(2021年2月10日 ～2022年2月9日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	75円	0.495%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は15,122円です。
(投信会社)	(37)	(0.242)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(33)	(0.220)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(5)	(0.033)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	6	0.040	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(6)	(0.040)	
(c) 有価証券取引税	6	0.038	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(6)	(0.038)	
(d) その他費用	89	0.588	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(71)	(0.470)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(17)	(0.114)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	176	1.161	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

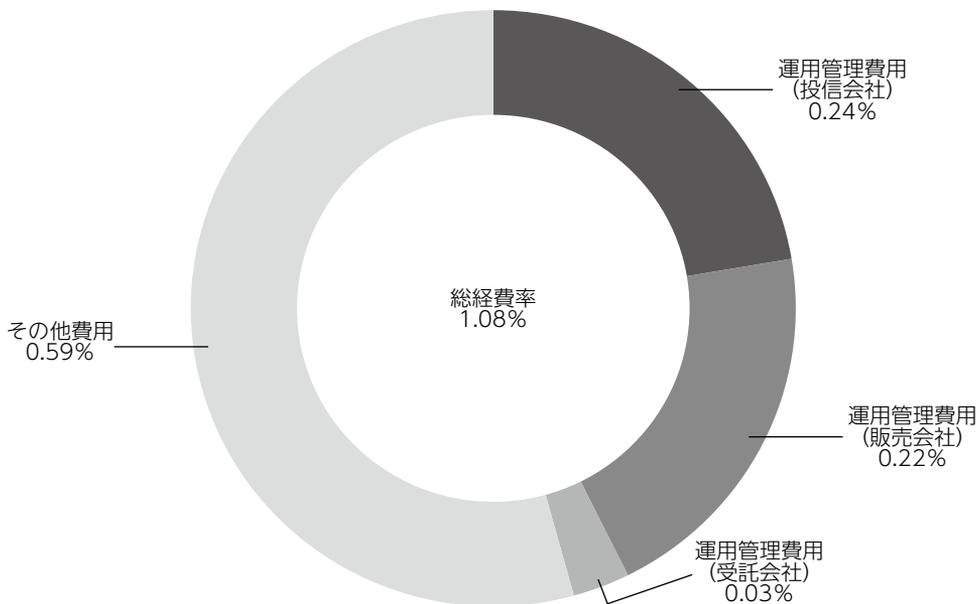
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.08%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2021年2月10日から2022年2月9日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ロボット・テクノロジー関連株式 インデックス・マザーファンド	99,134	154,047	66,599	101,443

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	ロボット・テクノロジー関連株式インデックス・マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	963,200千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	481,025千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	2.00

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2021年2月10日から2022年2月9日まで）

【Oneフォーカス ロボット・テクノロジーにおける利害関係人との取引状況等】

(1) 期中の利害関係人との取引状況

期中の利害関係人との取引はありません。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	193千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	0.322千円
(B)／(A)	0.2%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうちこのファンドに対応するものを含みます。

【ロボット・テクノロジー関連株式インデックス・マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

(1) 期中の利害関係人との取引状況

区 分	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
株 式	百万円 511	百万円 0.843	% 0.2	百万円 452	百万円 1	% 0.3

平均保有割合 100.0%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	当 期
	買 付 額
株 式	百万円 16

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■ 自社による当ファンドの設定・解約状況

期首残高 (元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高 (元本)	取 引 の 理 由
百万円 200	百万円 -	百万円 -	百万円 200	当初設定時または当初運用時における取得

■ 組入資産の明細

親投資信託残高

	期首 (前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ロボット・テクノロジー関連株式インデックス・マザーファンド	千口 302,927	千口 335,463	千円 528,354

■投資信託財産の構成

2022年2月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ロボット・テクノロジー関連株式インデックス・マザーファンド	528,354千円	99.7%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,419	0.3
投 資 信 託 財 産 総 額	529,774	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、2022年2月9日現在、ロボット・テクノロジー関連株式インデックス・マザーファンドは442,192千円、83.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、2022年2月9日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=115.56円、1香港・ドル=14.83円、1イギリス・ポンド=156.61円、1ノルウェー・クローネ=13.10円、1スウェーデン・クローナ=12.64円、1ユーロ=131.93円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年2月9日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	529,774,421円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,419,637
ロボット・テクノロジー関連株式 インデックス・マザーファンド(評価額)	528,354,784
(B) 負 債	1,377,439
未 払 解 約 金	63,735
未 払 信 託 報 酬	1,304,522
そ の 他 未 払 費 用	9,182
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	528,396,982
元 本	338,966,781
次 期 繰 越 損 益 金	189,430,201
(D) 受 益 権 総 口 数	338,966,781口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,588円

(注) 期首における元本額は304,558,896円、当期中における追加設定元本額は167,969,463円、同解約元本額は133,561,578円です。

■損益の状況

当期 自2021年2月10日 至2022年2月9日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△350円
受 取 利 息	68
支 払 利 息	△418
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	38,507,403
売 買 益	55,958,949
売 買 損	△17,451,546
(C) 信 託 報 酬 等	△2,406,694
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	36,100,359
(E) 当 期 繰 越 損 益 金	67,541,108
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	85,788,734
(配 当 等 相 当 額)	(46,973,482)
(売 買 損 益 相 当 額)	(38,815,252)
(G) 合 計(D+E+F)	189,430,201
次 期 繰 越 損 益 金(G)	189,430,201
追 加 信 託 差 損 益 金	85,788,734
(配 当 等 相 当 額)	(47,113,297)
(売 買 損 益 相 当 額)	(38,675,437)
(分 配 準 備 積 立 金)	103,641,467

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	3,283,575円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	32,816,784
(c) 収 益 調 整 金	85,788,734
(d) 分 配 準 備 積 立 金	67,541,108
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	189,430,201
(f) 1万口当たり当期分配対象額	5,588.46
(g) 分 配 金	0
(h) 1万口当たり分配金	0

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。

ロボット・テクノロジー関連株式インデックス・マザーファンド 運用報告書

第2期（決算日 2022年2月9日）

（計算期間 2021年2月10日～2022年2月9日）

ロボット・テクノロジー関連株式インデックス・マザーファンドの第2期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2020年1月16日から無期限です。
運用方針	Solactive Industrial Robotics & Automation Index（円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし）に連動する投資成果を図ることを目的として、運用を行います。
主要投資対象	国内外の金融商品取引所に上場する株式（上場予定を含みます。） ^(*) を主要投資対象とします。 （*）DR（預託証券）もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等（以下「DR等」といいます。）を含みます。
主な組入制限	株式（DR等を含みます。）への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		Solactive Industrial Robotics & Automation Index （円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし） （ベンチマーク）		株式組入率	株式先物比率	純資産額
	円	騰落率	ポイント	騰落率			
（設定日） 2020年1月16日	10,000	—	40,816.74	—	—	—	199
1期（2021年2月9日）	13,882	38.8	58,185.58	42.6	99.5	—	420
2期（2022年2月9日）	15,750	13.5	66,175.43	13.7	99.7	—	528

（注1）設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

（注2）株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

（注3）当ファンドはSolactive AGによって資金提供、販売促進、販売またはその他の方法でサポートされるものではありません。また、Solactive AGは、指数、指数商標、いかなる時点の指数価格、その他の使用によって生じた結果について、明示的、黙示的を問わず保証するものではありません。指数はSolactive AGによって計算、公開されます。Solactive AGは指数の正確な算出に最善を尽くします。委託者に対する義務にかかわらず、Solactive AGは、当ファンドの投資家または金融仲介機関等を含む第三者に対して、指数の誤りを指摘する義務を負いません。Solactive AGによる指数の公表、または当ファンドに関連した利用のための指数もしくは指数商標の使用許諾は、当ファンドへの投資をSolactive AGが推奨するものではなく、当ファンドへのいかなる投資に関して、Solactive AGが何らかの保証や意見を示すものではありません（以下同じ）。

（注4）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

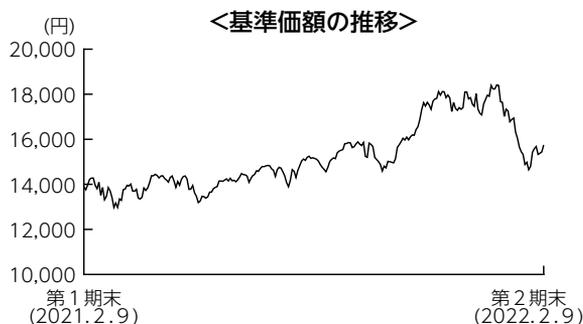
■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		Solactive Industrial Robotics & Automation Index (円換算ベース、 配当込み、為替 ヘッジなし) (ベンチマーク)		株 式 組 入 率 比	株 式 先 物 率 比
	円	騰 落 率 %	ポイント	騰 落 率 %		
(期 首) 2021年 2 月 9 日	13,882	—	58,185.58	—	99.5	—
2 月 末	13,313	△4.1	56,307.19	△3.2	98.9	—
3 月 末	13,843	△0.3	58,262.24	0.1	99.8	—
4 月 末	14,230	2.5	59,927.84	3.0	99.5	—
5 月 末	14,150	1.9	59,621.63	2.5	99.7	—
6 月 末	14,787	6.5	62,296.35	7.1	99.7	—
7 月 末	14,826	6.8	62,571.35	7.5	99.7	—
8 月 末	15,477	11.5	65,187.19	12.0	99.8	—
9 月 末	15,099	8.8	63,688.08	9.5	99.7	—
10 月 末	16,434	18.4	69,333.02	19.2	99.7	—
11 月 末	17,635	27.0	74,502.28	28.0	100.0	—
12 月 末	18,236	31.4	77,139.31	32.6	99.2	—
2022年 1 月 末	14,801	6.6	62,416.10	7.3	99.8	—
(期 末) 2022年 2 月 9 日	15,750	13.5	66,175.43	13.7	99.7	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2021年2月10日から2022年2月9日まで）



基準価額の推移

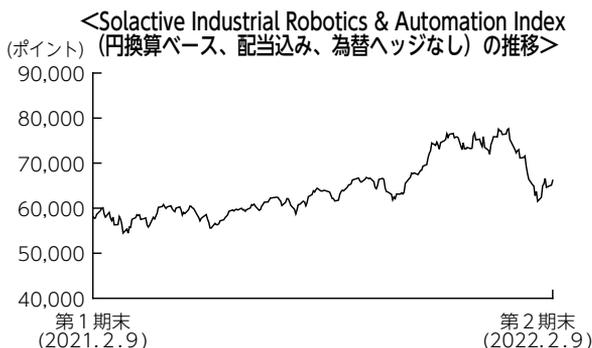
当期末の基準価額は15,750円となり、前期末比で13.5%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

グローバル株式市場が上昇する中、当ファンドで保有する半導体関連銘柄が堅調に推移したことから、基準価額は上昇しました。

投資環境

グローバル株式市場は上昇しました。新型コロナウイルス変異株の感染拡大による不透明感などから調整する場面も見られましたが、新型コロナウイルスのワクチン接種の進展や経済活動正常化への期待感などを受け堅調に推移しました。2021年11月中旬以降は新たな変異株であるオミクロン株の動向や米国におけるインフレ加速が重石となる中、2022年に入ると米国の利上げ時期の前倒し観測やウクライナ情勢に対する懸念から調整して、期末を迎えました。



為替市場では、米ドルは新型コロナウイルス変異株の感染拡大による景気悪化懸念などからリスク回避姿勢が強まり、対円で弱含む局面もありましたが、経済活動正常化やインフレ率上昇により金融緩和策の転換が意識されたことなどから対円で上昇しました。ユーロも対円で上昇しました。

ポートフォリオについて

ベンチマークであるSolactive Industrial Robotics & Automation Index（円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし）に概ね一致したポートフォリオを構築しました。

【運用状況】

(注1) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注2) 業種は各決算日時点でのGICS（世界産業分類基準）によるものです。

(注3) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

○業種別配分

期首（前期末）

No.	業種	比率
1	半導体・半導体製造装置	44.2%
2	資本財	31.8
3	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	19.6
4	自動車・自動車部品	3.8
5	その他	0.5



期末

No.	業種	比率
1	半導体・半導体製造装置	56.6%
2	資本財	23.6
3	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	16.6
4	商業・専門サービス	2.9
5	その他	0.3

ベンチマークとの差異について

ベンチマークは前期末比で13.7%上昇しました。

当ファンドはベンチマークを0.3%下回りました。この差異は、主に保有株式の配当に対する課税や保管費用などのファンドから控除されるマイナス要因によるものです。

今後の運用方針

引き続き、ベンチマークに連動する投資成果をめざします。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	6円 (6)	0.040% (0.040)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	6 (6)	0.038 (0.038)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	89 (72) (17)	0.584 (0.470) (0.114)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	101	0.663	
期中の平均基準価額は15,242円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2021年2月10日から2022年2月9日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株 25.5 (-)	千円 83,712 (-)	千株 11	千円 58,255
	ア メ リ カ	百株 309.99 (24.66)	千アメリカ・ドル 2,547 (△50)	百株 358.21	千アメリカ・ドル 2,746
外 国	香 港	百株 400 (-)	千香港・ドル 1,480 (-)	百株 330	千香港・ドル 1,041
	イ ギ リ ス	百株 48.93 (-)	千イギリス・ポンド 181 (-)	百株 30.51	千イギリス・ポンド 133
	ノ ル ウ ェ ー	百株 31.77 (-)	千ノルウェー・クローネ 1,575 (-)	百株 3.95	千ノルウェー・クローネ 208
国	ス ウ ェ ー デ ン	百株 85.01 (82.98)	千スウェーデン・クローナ 1,879 (-)	百株 69.94	千スウェーデン・クローナ 1,937
	ユ ー ロ ュ	百株 43.68 (-)	千ユーロ 207 (-)	百株 8.37	千ユーロ 61
	ロ ッ テ ン	百株 168.36 (-)	千ユーロ 167 (-)	百株 150.43	千ユーロ 125

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) () 内は、株式分割、増資割当および合併等による増減分、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	963,200千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	481,025千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	2.00

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等 (2021年2月10日から2022年2月9日まで)

(1) 期中の利害関係人との取引状況

決 算 期 区 分	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
株 式	百万円 511	百万円 0.843	% 0.2	百万円 452	百万円 1	% 0.3

(2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	当 期
	買 付 額
株 式	百万円 16

(3) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	193千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	0.322千円
(B)／(A)	0.2%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

(1) 国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
機械 (ー%)			
ダイフク	1.1	ー	ー
電気機器 (78.5%)			
オムロン	ー	1.8	14,949
ルネサスエレクトロニクス	ー	13.5	17,982
キーエンス	0.2	0.3	17,850
ファナック	0.5	ー	ー
ローム	1.3	1.7	16,116
輸送用機器 (21.5%)			
豊田自動織機	1.7	2	18,340
合 計	株 数・金 額	株 数	千 円
	銘 柄 数<比率>	5銘柄	5銘柄 <16.1%>

(注1) 銘柄欄の()内は、期末の国内株式評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 合計欄の< >内は、期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨ててあります。

(2) 外国株式

銘柄	柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外 貨 建 金 額		邦 貨 換 算 金 額
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
ADVANCED MICRO DEVICES		13.97	12.08	154	17,900	半導体・半導体製造装置
AMETEK INC		10.8	ー	ー	ー	電気設備
COGNEX CORP		15.53	ー	ー	ー	電子装置・機器・部品
COHERENT INC		ー	6.34	161	18,717	電子装置・機器・部品
DIODES INC		17.29	16.8	157	18,181	半導体・半導体製造装置
EMERSON ELECTRIC CO		16	ー	ー	ー	電気設備
NVIDIA CORP		2.48	6.14	154	17,815	半導体・半導体製造装置
INTEL CORP		ー	29.92	146	16,876	半導体・半導体製造装置
LATTICE SEMICONDUCTOR CORP		29.89	25.8	149	17,253	半導体・半導体製造装置
LINCOLN ELECTRIC HOLDINGS		10.81	ー	ー	ー	機械
SILICON LABORATORIES INC		9.89	8.73	140	16,185	半導体・半導体製造装置
ON SEMICONDUCTOR CORPORATION		ー	24.7	162	18,830	半導体・半導体製造装置
MICROCHIP TECHNOLOGY INC		9.02	19.63	148	17,113	半導体・半導体製造装置
MARVELL TECHNOLOGY GROUP LTD		27.15	ー	ー	ー	半導体・半導体製造装置
NORDSON CORP		6.57	6.9	160	18,573	機械
IPG PHOTONICS CORP		5.52	ー	ー	ー	電子装置・機器・部品
QUALCOMM INC		8.4	8.67	154	17,893	半導体・半導体製造装置
ROCKWELL AUTOMATION INC		5.09	5.08	142	16,497	電気設備
SEMTECH CORP		17.71	20.48	148	17,177	半導体・半導体製造装置
XILINX INC		9.01	8.28	180	20,872	半導体・半導体製造装置
MAXLINEAR INC		ー	24.94	154	17,828	半導体・半導体製造装置
MACOM TECHNOLOGY SOLUTIONS HOLDINGS INC		22.63	22.84	136	15,743	半導体・半導体製造装置
INPHI		7.84	ー	ー	ー	半導体・半導体製造装置

銘 柄	期 首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ) AMBARELLA INC VELOCITYNE LIDAR INC MARVELL TECHNOLOGY INC	百株 — 55.68 —	百株 10.57 — 19.82	千アメリカ・ドル — 152 — 151	千円 17,672 — 17,521	半導体・半導体製造装置 電子装置・機器・部品 半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	301.28 20銘柄	277.72 18銘柄	2,757 — 318,653 <60.3%>	
(香港) CHINA CONCH VENTURE HOLDINGS LTD	百株 270	百株 340	千香港・ドル 1,292	千円 19,160	建設・土木
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	270 1銘柄	340 1銘柄	1,292 — 19,160 <3.6%>	
(イギリス) SPECTRIS PLC RENISHAW PLC	百株 — 16.34	百株 34.76 —	千イギリス・ポンド 116 —	千円 18,176 —	電子装置・機器・部品 電子装置・機器・部品
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	16.34 1銘柄	34.76 1銘柄	116 — 18,176 <3.4%>	
(ノルウェー) TOMRA SYSTEMS ASA	百株 —	百株 27.82	千ノルウェー・クローネ 1,178	千円 15,434	商業サービス・用品
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	— 1銘柄	27.82 1銘柄	1,178 — 15,434 <2.9%>	
(スウェーデン) HEXAGON AB-B SHS	百株 14.35	百株 112.4	千スウェーデン・クローナ 1,418	千円 17,929	電子装置・機器・部品
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	14.35 1銘柄	112.4 1銘柄	1,418 — 17,929 <3.4%>	
(ユーロ…ドイツ) GEA GROUP AG KION GROUP AG	百株 — 13.99	百株 33.69 15.61	千ユーロ 139 123	千円 18,423 16,310	機械 機械
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	13.99 1銘柄	49.3 2銘柄	263 — 34,734 <6.6%>	
(ユーロ…フィンランド) METSO OUTOTEC OYJ	百株 125.63	百株 143.56	千ユーロ 131	千円 17,284	機械
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	125.63 1銘柄	143.56 1銘柄	131 — 17,284 <3.3%>	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	741.59 25銘柄	985.56 25銘柄	— — 441,372 <83.5%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、期末の純資産総額に対する各通貨別（ユーロは国別）株式評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

■投資信託財産の構成

2022年2月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	526,609	99.7%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,748	0.3
投 資 信 託 財 産 総 額	528,358	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、442,192千円、83.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2022年2月9日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=115.56円、1香港・ドル=14.83円、1イギリス・ポンド=156.61円、1ノルウェー・クローネ=13.10円、1スウェーデン・クローナ=12.64円、1ユーロ=131.93円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年2月9日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	528,358,402円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,606,597
株 式(評価額)	526,609,703
未 収 配 当 金	142,102
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	528,358,402
元 本	335,463,355
次 期 繰 越 損 益 金	192,895,047
(D) 受 益 権 総 口 数	335,463,355口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,750円

(注1) 期首元本額 302,927,917円

追加設定元本額 99,134,774円

一部解約元本額 66,599,336円

(注2) 期末における元本の内訳

Oneフォーカス ロボット・テクノロジー

335,463,355円

期末元本合計 335,463,355円

■損益の状況

当期 自2021年2月10日 至2022年2月9日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	3,568,429円
受 取 配 当 金	3,568,469
受 取 利 息	26
支 払 利 息	△66
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	54,520,306
売 買 益	108,468,941
売 買 損	△53,948,635
(C) そ の 他 費 用	△2,851,400
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	55,237,335
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	117,589,150
(F) 解 約 差 損 益 金	△34,843,664
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	54,912,226
(H) 合 計(D+E+F+G)	192,895,047
次 期 繰 越 損 益 金(H)	192,895,047

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。